

公益財団法人東京観光財団

令和3年度 定時理事会 議事録

令和3年6月8日

公益財団法人東京観光財団

# 公益財団法人東京観光財団

## 令和3年度 定時理事会 議事録

開催日時 令和3年6月8日（火）午後3時30分～午後4時30分

開催場所 東京都文京区関口 2-10-8  
ホテル椿山荘東京 ホテル棟1階 ウィステリアルーム  
次の理事及び監事は、Web 会議システムにより参加  
高橋 広行 堀田 武晴 森宗 秀敏 熊谷 隆弘 平澤 哲哉 築田 真由美  
工藤 哲夫 中野 星子 定保 英弥 石井 敏子 川西 太士 井上 俊幸  
岡本 次郎 小林 治彦 塩見 清仁

出席者 理事総数 24名  
出席理事 18名（代表理事含む）  
理事長 前田 新造  
副理事長 高橋 広行  
専務理事 野口 一紀  
常務理事 細野 顕宏 小林 英文  
理事 堀田 武晴 森宗 秀敏 熊谷 隆弘 平澤 哲哉 築田 真由美  
工藤 哲夫 津国 保夫 中野 星子 定保 英弥 石井 敏子  
川西 太士 井上 俊幸 岡本 次郎  
監事総数 3名  
出席監事 1名  
黒田 祥之 小林 治彦 塩見 清仁

議長 代表理事（理事長） 前田 新造

### 議題

#### 決議事項

- 第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算（案）について
- 第2号議案 令和3年度定時評議員会の招集について

#### 報告事項

- 報告事項1 理事の改選（予定）について
- 報告事項2 職務執行状況の報告について
- 報告事項3 令和3年度6月期補正予算（令和3年6月4日決議）の報告について
- 報告事項4 諸規程の改正について
- 報告事項5 令和3年度業務監査について

## 会議の概要

### 1. 開会

(事務局)

本日の理事会は、Webシステムによる参加も可能としており、音声と映像により、適時意見表明が互いにできる通信が整っていることを確認されている旨を報告し、開会した。

### 2. 理事長挨拶

(理事長) 挨拶を行う。

### 3. 会議成立報告

(事務局)

理事総数24名、出席理事数18名であり、本理事会は定款第35条に定める定足数を満たしており、適法に成立したことを報告する。

### 4. 議事

(議長)

これより議事に入る旨、発言する。第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算(案)について、事務局に説明を求める。

(事務局)

第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算(案)について、審議資料(第1号議案)に基づき説明する。

(議長)

令和2年度事業報告及び収支決算の監査報告について、監事の説明を求める。

(監事)

事業報告及び収支決算について監査を実施したところ、監査報告書のとおり、事業報告書並びに貸借対照表・正味財産増減計算書等について、法令及び定款に適合し、かつ正確であるものと認めた旨、発言する。

(議長)

賛否を諮ったところ、全員異議なく、第1号議案は原案どおり可決する旨を宣する。

(議長)

続いて、第2号議案 令和3年度定時評議員会の招集について、事務局に説明を求める。

(事務局)

第2号議案 令和3年度定時評議員会の招集について、審議資料(第2号議案)により説明する。

(議長)

賛否を諮ったところ、全員異議なく、第2号議案は原案どおり可決する旨を宣する。

## 5. 報告事項

(議長)

報告事項1 理事の改選（予定）の報告について、事務局に報告を求める。

(事務局)

報告事項1 理事の改選（予定）の報告について、審議資料（報告事項1）により報告する。

(議長)

報告事項2 職務執行状況の報告について、報告事項3 令和3年度補正予算（令和3年6月4日決議）の報告について、報告事項4 諸規程の改正について一括して事務局に報告を求める。

(事務局)

報告事項2 職務執行状況の報告について、審議資料（報告事項2）により報告する。

(事務局)

報告事項3 令和3年度補正予算（令和3年6月4日決議）の報告について、審議資料（報告事項3）により報告する。

(事務局)

報告事項4 諸規程の改正について、審議資料（報告事項4）により報告する。

(議長)

続いて、報告事項5 令和3年度業務監査について、監事に説明を求める。

(監事)

報告事項5 令和3年度業務監査について、審議資料（報告事項5）により報告する。

## 6. 質疑応答

(議長)

質問や意見等の発言を求める。

(理事)

観光業界はコロナの影響を受け、大変厳しい状況が続いているが、この難局を乗り越えていく取組について意見を出し合う機会を設けてほしい。

(専務理事)

皆さまより様々な意見をいただきたいと考えている。

新型コロナウイルス感染症のため、昨年度の当初予算を昨年3月に作成した際とは世

の中がガラッと変わってしまい、それまで観光財団では海外旅行者誘致やインバウンドをメインにして事業を行ってきたが、そうはいかなくなった。そのため理事長及び副理事長と相談したうえで、昨年12月頃に事業実施内容について社会状況に沿った形で変更を行った。

その変更内容は、東京都の補正予算に伴い、ホテル・旅館・タクシー・バス等の関連会社に助成を行うというもののほか、他の事業でも財源を増やして実施したり、海外へのプロモーションが難しい中、オンラインで実施された海外商談会への参加や、オンラインでの観光案内をするなどの対応をしてきた。

新型コロナウイルス感染症が収まらずに続いているので、様々な意見をいただき、賛助会員等に支援をしていきたい。

今回に限らずその時々で意見をいただき、理事会の場でも披露していく。

(議長)

以上をもって、本日の審議及び報告をすべて終了した旨を告げ、理事会の終了を宣した。